

すえつぎだより

編集
安東量子
鈴木伴栄
門馬麻衣子

地域の理解
を深める
モデル事業

すえつぎだより、始まりました

平成二十七年一月からはじまった、いわき市から末続行政区への委託事業「放射線への理解を深める地域モデル事業」の一環として、三ヶ月に一度、地区だよりを発行することになりました。末続の情報盛りだくさんにしていきたいと思っています。よろしくお願ひします！

「すえつぎだより」発行に寄せて

国際放射線防護委員会副委員長
ジャック・ロシャール

ジャック・ロシャールさんは、「放射線防護」の専門家です。末続には、二〇一二年七月から八回おいでになっています。



ジャック・ロシャールさん

最初に末続集会所を訪れた時、地区の皆さんの顔には心配と不安、猜疑心が見て取れました。説明会後の質問は、「これからここに住み続けて大丈夫なのか？」など以前チェルノブイリで私に投げかけられたものと同じものでした。それから3年半。今は皆さんの顔に笑顔が戻り、リラックスした表情が見られ

ます。

有志の方が作った地図を見た時、本当に驚きました。地区の皆さんが、自分たちの置かれた状況を客観的に把握し、次に何をすべきなのかを主体的に考え行動している。

自分たちが置かれた状況にうろたえ、不安を抱き、荒れ狂う海に漂う状況から、放射線量に一喜一憂するのではなく、皆さんは自分たちで状況をコントロールしている。そして自分たちが主体となって生活できるまで戻ってきた。胸が熱くなるほど素晴らしいことだと感じています。

食品検査、Dシヤトルによる個人線量の計測、ホールボディカウンターによる検査そして宮崎先生による個人相談まで、科学的に必要なものは地区にすべて揃っています。末続地区は放射線防護に對して新たなページを切り開いたと感じています。

末続には、力強いリーダーシップを持って進む人材がいます。人と人のつながりが生んだ素晴らしさが末続にはあります。現在進めている地区独自の取り組みを続けてください。続けることが、今地区を離れている若い世代が戻ってくることにつながる、明るい未来につながることを信じています。(二月十九日 末続にて)

相談員事業がはじまりました！

〈主な事業内容〉

① 食品測定

火曜日

九時

～十五時



検体五〇〇ミリリットル持参してください。フードプロセッサが用意されていますので、刻まず持参しても大丈夫です。

② Dシャツルによる外部被ばく測定

希望する方に個人被ばく線量を測るDシャツルを貸出



2カ月に1回程度、福島県立医大の宮崎真先生による結果説明会を、末続集会所で実施します。

③ 内部被ばく測定 (WBC)

夏前と秋頃にホールボディカウンターによる内部被ばく検査を引き続き実施します。宮崎先生による結果説明会が開かれます。

④ 末続地区だよりの発行

3カ月に1度地区だよりを発行します。全世帯に回覧板で配布、避難先にも郵送しますので、ご希望の方は区長まで住所をご連絡ください。

末続地区の皆さん、
末続を離れている皆さんへ

末続行政区区長 高木宏

皆さんもご存知のように、今も放射線量を気にして、地区外で生活する特に若者が多いのが現状です。今回の取り組みを通して、末続は安心安全な土地なのだを確認してほしい。そして末続に戻って

きてほしいと思います。

先日、双葉郡の方と話す機会がありました。多くの人が、私たち末続の取り組みを素晴らしいものだと喜んでくれました。住民の帰還と住民の不安を取り払うために、私たちの取り組みを参考に事業を進めたいと話してくれました。本事業は、地区住民お一人お一人のご協力なくしては進みません。より一層のご協力をお願いします。

食品測定と

ホールボディカウンター

食品測定とホールボディカウンターでの測定は、食生活の放射能確認です。

食べる前に確認＝食品測定

食べた後に確認＝WBC測定

すべての食品をいつも測定するわけにはいきませんから、いつもと違う食品、少し心配に思った食品は、食品測定へ。最後にどうなったのかを、もう一度ホールボディカウンターで確認、そんな風に使ってみてください。

二月・三月の食品測定結果

※基準値Ⅱ 1kgあたり一〇〇ベクレル

写真は今回持参のあった末続産の干し柿です。



二月三日分

- ・利用者：二名
- ・品目：小松菜、白菜、干し柿
- ・すべて基準値以下

二月十九日分

- ・利用者：五名
- ・品目：白菜（二件）、塩、じゃがいも（三件）、長ネギ、原木しいたけ、大根
- ・原木しいたけ基準値越え
- ・原木しいたけ以外は基準値以下

三月三日分

- ・利用者：五名
- ・品目：白菜、じゃがいも（二件）、小松菜、長ネギ、りんご、ふきのとう、干し大根
- ・すべて基準値以下



食品測定機 ポリマスター社製 PM1406 15～30 分程で基準値以上以下を判定します。

測定を利用されたみなさんの声

「干し柿は震災前に植えたものが今年になって実をつけたので、それで作りました。測るまでは気になっていましたが、結果に安心しました。」

「海水から作った手作りの塩。避難するときも水と、この塩を持って行った。売り物にしているほうではなく、家で使っている分だけど、どうなのかな、と思つて。」

「出ないだろうな、と思つているんだけど、測れるなら測ってみようと思つて（来てみた）。」

「測定をしてもらうのに、一キログラムを刻んで持っていくのは大変だしもつたいない。ここは（検体が）少なくともいいから楽。」

測定担当者門馬から

これからは山菜なども楽しみな季節。回数を重ねるごとに利用される方が増えてきました。測っている間は少し待ち時間をいただいておりますが、お茶を飲みながら気楽に測りに来てください。お待ちしております。

4 四月からは毎週火曜日が測定日です。

お茶のみがてら、雑談がてら、のんびりおいください。

末続のできごと

防災集団移転団地竣工式



津波により大きな被害を受けた末続および金ヶ沢地区。集団移転先となる両地区の住宅団地の整備工事が完了し、昨年十二月十七日に末続防災集団移転団地で竣工式が行われました。

いわき市内で最も早く完成した集団移転団地になります。三月二十日現在、全十区画のうち二区画で住宅建設が着工しています。



平成 26 年度中 (3 月 31 日) までに作業は終了予定です。



「除染しています」の作業看板

農地除染、はじまりました。



道路拡張と地盤かさ上げも同時に行われます。



工事が進むと景色も大きく変わります。

末続橋架けかえ土台工事

その他には…

- ・ 末続集会所の内装リフォーム工事が1月16日～1月31日まで行われました。
- ・ 3月2日テレビユー福島「スイッチ！」で末続の放射線についての取組が紹介されました。

末続のみなさん、こんにちは

ときおり、末続で見かけるけれど、誰でしょう？ そんな方たちをご紹介します。

福島ボランティアネットワークの皆さん

毎月第一日曜日に末続駅周辺の草刈りをしている人たちを見たことがありますか？

「福島ボランティアネットワーク」のボランティアの皆さんです。震災の後、社会福祉協議会のボランティア活動を一緒にしていた方たちで、いわきから



3月1日(日) リフォームの終わった末続集会所で、作業後のみなさん。

だけでなく、東京、茨城、神奈川からも。末続には二〇一二年から、ここ一年くらいは、ずっと毎月第一日曜日に草刈りをしてくださっています。雨のために今回は人数が少なめでしたが、長い付き合いでチームワークよく作業のできるの、自分たちも楽しい、と仰っていました。

これから、草が伸びて大変な季節になります。おかげさまで、末続の景観が保たれています。これからも毎月第一日曜日の午前中に草刈りして下さる予定です。

カメラマン 高井潤さん

私が初めて久之浜を訪れたのは二〇一一年十二月でした。それからたくさんの写真を撮らせて頂きました。田植えや稲刈り、年越し準備や新年の様子。中でも春の例大祭は二年連続でお邪魔し、準備風景に始まって昨年は神輿が海に入る所までを撮影させて頂きました。また、昨年の五月には集会場をお借りして写真展を行いました。多くの方にご来場頂きましたこと改めてお礼申し上げます。ありがとうございます



た。写真展に来場して下さいました末続の方が、県内の別地区や東京から来た来場者に私をそっちのけて末続の説明をして下さっている様子を見てとても嬉しく思った事を覚えております。写真家にとつて、撮りたいと思える被写体に巡り会えたことは幸運で、皆さんの歩いてきた道のりを写真に残せた事は私の誇りです。これからも末続にお邪魔して写真を撮らせて頂きたいと思っております。また撮影した写真は皆さんに御覧いただける様にしたいと思えます。皆さんが集まった時などに写真を見ながら、茶飲み話に花を咲かせて下されば幸いです。(寄稿・写真も)

すえつぎリレートーク

第一回 高木 良子さん



「震災が起きた時、どうしていましたか。」

「三月十一日の二時四十六分、部屋に一人でテレビを見ていたときに地震がきました。すごい揺れで部屋を出ようとしたのですが、瓦が次々と落ちて割れる酷い音で、怖くて外に出られませんでした。揺れが収まるまで柱のそばに立ちつくしていました。神棚の香炉が床に落ち、こぼれた灰や水を掃除したいのに、暗い部屋に電気もつかず困りました。もちろんテレビがつかないので情報が入ってこない。津波の防災

無線も聞こえない。

しばらくして近所の人と行き合ったとき、下で家が流されたと教えてくれたりしましたが、当日は海の様子を見ようともしませんでした。夜になって小名浜に住む二男がメンチカツを持ってきてくれて、それを食べたことは覚えていますが細かいことはよく覚えていません。

とにかくめっちゃくちゃになった家の片づけをしなくてはという気持ちでいっぱいだったのと、混乱していたので、周りのことは心の中に入ってこなかったような気がします。」

「震災翌日以降のことを教えて下さい。」

「集会所が避難所になっていたのですが、夫（高木宏区長）に炊き出しをするよう頼まれ、そこで炊き出し準備をしていました。三月十三日の朝、炊き出しに行ったら集会所の下にバスが準備されていて、消防の人から突然『避難して』と言われました。ほとんど着の身着のままでもわからずバスに乗り、避難しました。バスの運転手も

行き先がわからないようで、最初、湯本第一小学校に行ったら受け入れしてもらえず、次に藤原小学校に行って体育館のほうで受け入れてもらえました。

避難生活が始まってしばらくすると体調を崩し、ひどい風邪をひいてしまいました。避難所ではゆつくりできないし、咳込んで周りのみなさんにも迷惑かと思いい、三月十九日に横浜の娘のところに移りました。そのままそちらで生活し、五月七日に自宅に戻ってきました。」

「大変でしたね。自宅に戻ってから、生活に変化はありましたか？」

「震災前とほぼ同じように生活していました。空間線量のこととはよくわからない事もあって、自分ではあまり気にしませんでした。やっと家に帰れた、という安堵の気持ちのほうが大きかったです。でも自宅の畑で野菜は作りませんでした。畑の手入れはしていたけれど、一年くらいは作らなかつたと思います。」

「今はどうですか。」

「楠本さんが土を測ってくれるというのでお願いして、結果を見て大丈夫と思いましたが、それからブロッコリーの種を播いて収穫しました。いまは自宅の畑でほかの野菜も収穫したりして、これまで通りの普通の生活ができるようになって良かったと思います。」

「どうもありがとうございます。」

(聞き手..門馬麻衣子)

「すえつぎりレポート」のコーナーでは、末続の女性に、震災前後というテーマで順にお話しを伺っていく予定です。第一回は区長の奥さん、高木良子さんをお願いしました。

末続のいほん

震災のあと、食生活が変わってしまったお宅も多いかも知れません。今回は、新妻ハツ子さんの変わらない食卓です。



〈メニュー〉

シイタケの挽肉はさみ揚げ、エビカツ、シイタケの煮物、豚角煮、ホタテとカボチャのスープ、ニンジンと大根のなます、ほうれん草のおひたし、マツモと豆腐の味噌汁

今の季節ならではの「マツモ」のお味噌汁が美味でした。海藻類に含まれるセシウムも測定結果によると、現在はかなり低くなってきました。心配なら食べる前に食品測定、食べた後にWBCで最終確認、わからないことはいつでもご相談下さい。

支援相談員からのご挨拶



このたび支援相談員となりました、門馬麻衣子です。火曜日の食品検査と事務を主に担当しています。説明会のことなどにもおられますので、気になることがあればお話し聞かせてください。一緒に考えていきましょう。今年小1になる息子と幼稚園年中の娘がいます。子育て真っ最中ですが、趣味でフラをやっています。習い始めてそろそろ3年になります。時々イベントで踊ったりもしているので、機会があれば見に来てくれると嬉しいです。どうぞ、よろしくお願ひします。

門馬さんは、四倉にお住まいです。これまで、放射線測定や説明については、安東がお手伝いしてきましたが、これからは門馬さんと一緒にしていきます。よろしくお願ひします。(安東)

すえつぎ掲示板

区長からのお知らせとお願い

現在、末続地区内の津波被災跡地では、堤防工事と末続橋架けかえ、道路拡張と地盤かさ上げ工事が行われています。これらの工事は、少なくとも平成二十七年度いっぱいにかかる予定です。

工事完了後の津波被災跡地の利用について、いわき市の復興推進課と協議していますが、なかなかよい案が見つかりません。皆さまの中で、なにかよいアイデアをお持ちの方がいらしたら、ぜひお知らせ下さい。復興推進課と相談したいと思います。

私たちの地域の未来です。皆さまからのご提案、お待ちしております。

これからの末続の行事

四月四日(土)五日(日)

見渡神社例大祭

末続寺墓地周辺ガンマカメラによる放射線量測定結果

三月四日(水)、Dシャトルをお借りしている千代田テクノルさんのご協力で、末続寺墓地周辺の放射線量をガンマカメラで測定しました。ガンマカメラで撮影すると、放射線量が高い部分が画面の中で赤く見えます。



高木区長立ち会いで測定中。

アスファルトやコンクリートの割れ目、墓地から離れた山の限られた部分など、ごく一部を除いて、空間線量はおおむね〇・二マイクロシーベル

ト毎時前後か、それ以下でした。測定結果は、区長の元にありますので、確認したい方はお知らせ下さい。

放射線測定関連のお知らせ

Dシャトル貸し出し中の方は、なるべく毎日身につけて持ち歩いて下さいね。また回収して、結果説明会をします。

WBC測定は、山菜が一段落した時期を予定しています。バスを用意して車がない方も行きやすくする予定です。ぜひご利用下さい。

食品測定は四月から毎週火曜日です。食品測定以外のご相談がある場合も、お気軽においでください。

編集部から

初めての発行となりましたが、いかがでしたでしょうか。ご感想、ご意見、ご要望などは、区長のところか、メールアドレス suetsugi.info@gmail.com 宛にお送り下さい。次回は六月から七月頃にかけて発行する予定です。楽しみにお待ちしております。